



Weekly

尾張旭 ロータリークラブ

集まろう・語ろう
楽しもう

・会長 古橋 裕志 ・幹事 仲澤 昌容 ・クラブ会報 福岡 健
 ・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8915
 E-mail: jim@owariasahi-rc.org URL: http://www.owariasahi-rc.org

本日 第2142回 2015年3月6日(金) No. 2028

本日のプログラム Today's Program

卓話担当者: OFDY委員会

点 鐘

卓話者: 古橋エツ子 OFDY委員長

ロータリーソング 「君が代」・「奉仕の理想」

演 題: 「OFDY月間に因んで」

前 回 第2141回 2015年2月27日(金) 記 録

○齊 唱: 「日も星も風も」・「うれしいひな祭り」

○来訪者: なし

出席者: 会員24名中18名出席 出席率75.00%
 前々回補正出席率 2月13日分95.83%



「うれしい ひな祭り」
 ハーモニカの生演奏
 小柳 和之君

会長あいさつ 古橋 裕志

3月に入ればいよいよ就職前線が活発になり黒いスーツ姿が目にとまります。

この春の高校生の卒業予定数は107万人で就職希望者は約19万人、内定者は17万人だそうです。我々企業にとってはフレッシュな人材が多く集まる事を期待したいのですが、昨今の若い人たちは就職という事をどのように思っているか解りません。

先日、新聞に大学生が選ぶ基準として花（花形企業）長（長期休暇）風（社風）月（月給が良い）だそうです。贅沢な仕事環境を選ぶ傾向が強く、仕事内容や、社会貢献を重視する学生が少ないそうです。一部には自分自身の目的をしっかりと備え、勉強と仕事を両立させる学生もいます。

企業の多くの採用担当者によると新入社員の問題点は一般常識に欠ける、文章が書けない、誤字脱字が多い、敬語の理解が不十分、中学数学が身につけていない、メールが主体となり会話力が乏しい等、日常生活における基礎が出来てないと指摘されています。

会社にはアイスクリームのような会社とカレーライスのような会社と2通りあります。アイスクリームは「甘いけど冷たい」日々の仕事はそこそこ甘く業績が悪くなるとバツサリと社員を切り捨てる会社。カレーライスは「業績追求は厳しく目標に向かってカツカツと熱く燃える社員の多い」会社。

短期間に社員を減らして業績を上げた会社と社員の雇用を守り、次の成長に向かって耐え忍んでいる会社、どちらが社員にとって良い会社だろうか、今非正規雇用の問題が話題になっています。

新社会人になる人たち、これからの生活をよく考え会社の中身を見て、就活して下さい。



幹事報告

・2/21 尾張旭市三春滝桜植樹祭 於尾張旭市

識字率向上月間・OFDY月間

	3月13日(金)	3月22日(日)	3月27日(金)	4月 3日(金)
例 会 予 定	卓話担当者: 山田直樹 国際奉仕委員長	20日(金) 振替 (東尾張分区)	卓話担当者: 菊田 利昭君	卓話担当者: クラブ会報委員会
	卓話者: 地区国際奉仕委員 山田 拓君(瀬戸RC)	インターシティ・ミーティング 12RC合同例会	卓話者: 〃	卓話者: 福岡 健君
	演題: 「識字率と地区国際 奉仕委員会の活動」	於ウェスティンナゴヤキャッスル 13:30 受付 14:00 開会	演題: 「相続の注意点」	クラブ会報委員長 演題: 「未定」

維摩池芝生広場 古橋裕志会長出席

- ・2/21 RID2760地区 地区大会 於半田市福祉文化会館・ウェスティンナゴヤキャッスル 古橋エツ子会長エレクト、仲澤幹事出席
- ・2/22 RID2760地区 地区大会 於ウェスティンナゴヤキャッスル 古橋裕志会長以下12名出席。
- ・本日の会合：なし
- ・次回の会合：第12回現・次期理事役員会
- ・例会変更のお知らせ：掲示板をご覧ください。

ニコボックス



いつも早くから受付お疲れ様です。

○本日卓話を担当します。よろしく

箕輪 良孝君

○箕輪さんの卓話、楽しみにしています。

古橋 裕志君、江尻 豪君、金森 俊輔君
加藤 清久君、高島 昇君、富田 晃君

○古橋裕志年度も2/3通過、残り4ヶ月となりました。よろしく願いいたします。

加藤 清久君

○福岡君、桜井君、「広報あさひ」広告申し込みの件ありがとうございました。仲澤 昌容君

○ロータリーの友を毎月、井田君に農協6店舗へ届けて頂いております。ありがとうございました。福岡 健君

○お忙しの君 菊田 利昭君、桜井 雅博君

卓話

「ロータリークラブあれこれ」



箕輪 良孝
久し振りの卓話です。ロータリーの友2月号には、世界理解月間関連の記事が載せられています。世界の様々な国のロー

タリークラブの体験談、海外の友好クラブの話題等々です。

ロータリークラブの目標とする「奉仕の理想」ロータリーの心についてまず考えてみます。

中国にこんな話があります。佛光禅師のもとで禅の修行をしていた三兄弟が更に高い悟りを求め、行脚に出ました。ある村で一夜の宿を借りました。その家の主は亡くなっていて、婦人が七人の子供を養っていました。翌朝出発しようとする一番下の弟が私はここに残ることにすると言ったので、二人の兄は少し怒って旅立ってしまいました。この青年は自ら援助を願い出、婦人は、この青年の人柄を気に入り、伴侶とな

ってくれるようお願い出ました。青年は、一緒になるにはご主人のために3年は喪に服して下さいと言いました。3年が過ぎると今度は私が3年喪に服しますと言ってさらに3年が過ぎました。今度は将来幸福な家庭を作るには恥じることがあってはならない二人してさらに3年喪に服しましょうと言いました。そして3年が過ぎると子供たちも大きくなり、青年はそっと求道の旅に出かけました。この9年間の青年は五塵六欲に染まらず婦人と子供たちに奉仕をしました。ロータリーの理想の奉仕と通じるものがあると思います。

さて、私の最初の海外でのロータリークラブの出会いを紹介します。

昨年11月加藤清久君と共に、ネパールカトマンズのディリバザールロータリークラブを訪問しました。いきなりの訪問で、不安もありましたがとても温かく友好的に迎えてくれました。食事はとっていると思うと、例会場の前のロビーにテーブルにナンとカレー料理が2種類、コーヒーと紅茶のポットが置いてあり、各自皿に適量にとって、立食のような形態で食べました。一つは結構辛くてあまり食べませんでした。食事を気軽にとりながらなんとかおしゃべりをしました。幸いにもウダヤモハンさんと言う日本神戸大学に留学していた日本語が話せる会員もいました。例会が始まり、一つ興味深かったのは、点鐘でなくて「柝？」でした。ニコボックスの献金の方法も駕籠を回して各自で入れたり、さらに興味深いことは、担当が会員に対して、ロータリーのことについて質問し、解る会員が挙手して答えることを活発にしていました。

私は、これから国内外に出かける時は、できる限り現地のロータリークラブを訪問しようと思っています。その事によってよりその国、地域を理解することができます。社会奉仕をすることは素晴らしい事です。それに併せ自分を広めて高めていく事が出来るロータリークラブには魅力があります。

三春滝桜植樹祭

日時 2015年2月21日(土) 13:30

場所 尾張旭市新居町 維摩池芝生広場

記念品 当クラブから3色蛍光ペンが贈呈されました



古橋RC会長、三春鈴木町長、水野尾張旭市長(左から)

福島県の三春滝桜が植樹されました。

